

# 3 ボデー枠着脱機構について

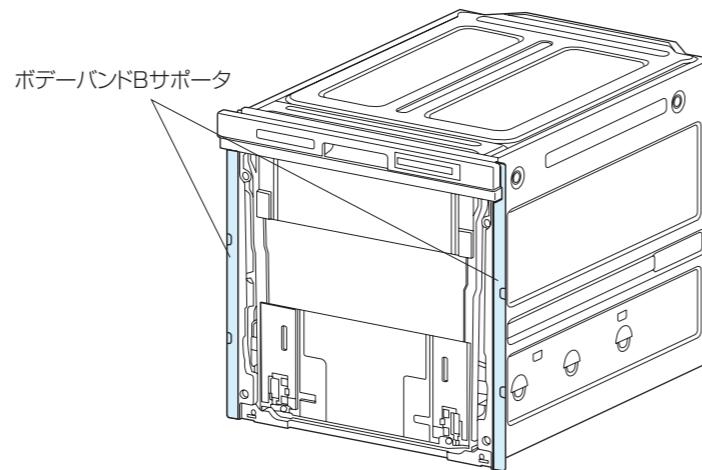
## ■ 対象機種

- ・9シリーズ ミドルタイプ全機種

## ■ 部品概要・使用目的

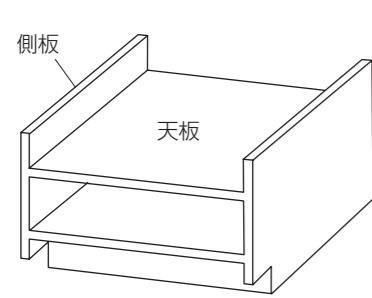
9シリーズ 全ミドルタイプの構造部品、ボデーバンドB サポータが着脱式になりました。

このボデーバンドB サポータを切り欠き加工したり取り外したりすることで、様々な置台の側板に対応し、本体の設置を容易にすることができます。

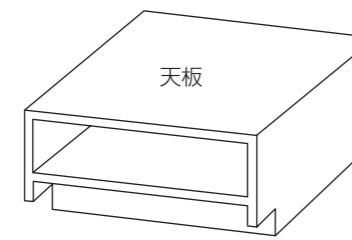


## ■ 作業手順

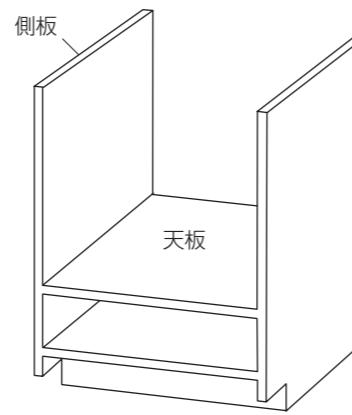
まずは置台の側板を確認してください。



A 側板が低い



B 側板無し

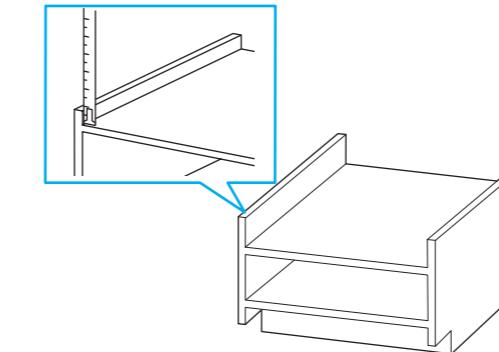


C 側板が高い

側板には低い・無し・高いの3種類があり、それぞれに応じてボデーバンドB サポータを以下のとおりに対応させてください。

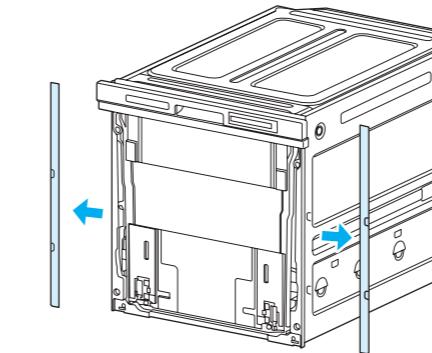
## A 側板が高い場合

【図 1】



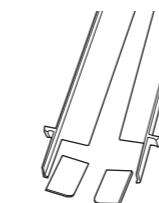
(1) 側板の高さを測ります。 ..... 【図 1】

【図 2】



(2) 左右のボデーバンドB サポータを取り外します。 ..... 【図 2】

【図 3】

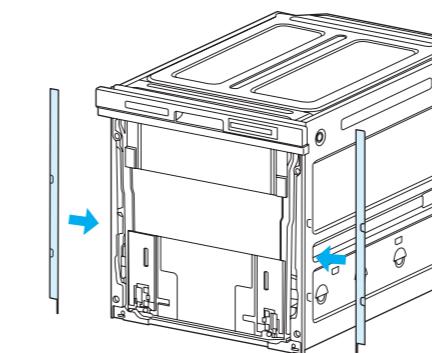


(3) 「1で測定した側板の高さ - 1.5cm」の高さの分だけ、左右のボデーバンドB サポータの下部を切り取ります。 ..... 【図 3】

### 【注意】

ボデーバンドB サポータを切り取らずに設置すると、調整金具での後方向の調整ができなくなります。

【図 4】

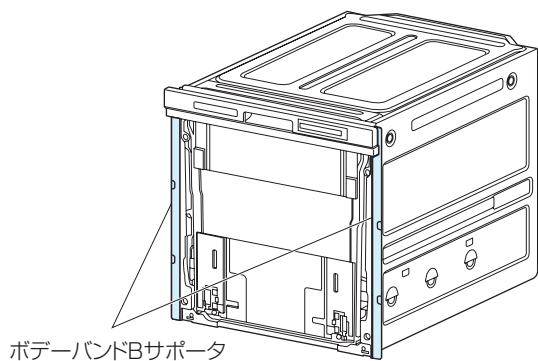


(4) ボデーバンドB サポータを元の位置に戻し、本機を置台上に設置します。 ..... 【図 4】

### 3 ボデー枠着脱機構について

#### B 側板無しの場合

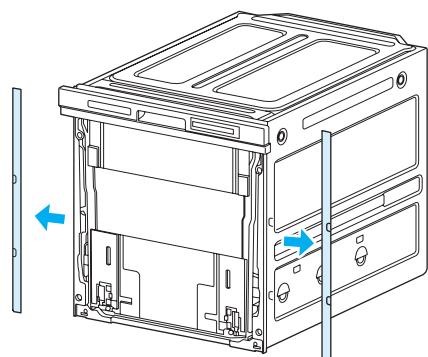
【図5】



左右のボデーバンド B サポータをつけたままで、本機を置台に設置します。 ..... 【図5】

#### C 側板が高い場合

【図6】



左右のボデーバンド B サポータを外して、本機を置台に設置します。 ..... 【図6】

##### 【注意】

ボデーバンド B サポータを外さずに設置すると、調整金具での後方向の調整ができないになります。

仕様・デザイン等は今後変更になる場合もあります。